

データ仮想化サービス用 CIS ユーザ ドメイン名の仕様

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントでは、Web サービスや ODATA などのデータ仮想化 (DV) サービスへの接続時に、クライアント ログイン プロンプトでユーザ名とパスワードの入力だけしかできないという、Cisco Information Server (CIS) で発生する問題のトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、CIS バージョン v6.2 に基づくものです。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

問題

Composite Web サービスにログインし、ユーザ ドメイン名を指定する必要がある場合に、デフォルトの Composite ドメインにいないことがあります。通常この状況が発生するのは、CIS で認

証 Local Directory Access Protocol (LDAP) ユーザとして要求を実行するときに、LDAP を使用するため CIS で設定されているカスタム ドメインに属している場合です。

問題は、ユーザ インターフェイス (UI) で表示されるのがユーザとパスワードのフィールドだけであることです。

解決策

HTTP 認証トークン、WS-Security ユーザ名トークン、または UI のユーザ名フィールドに、ユーザ名を次の形式で入力できます。

`user@<your domain name>`

たとえば、Composite LDAP ドメイン `myldap` のユーザ `bsmith` が Web サービス要求を発行する場合は、ユーザ名として `bsmith@myldap` と入力する必要があります。